

高知県 PTA 新聞

〈発行所〉
高知県小中学校
PTA連合会
塩見記念青少年プラザ内
高知市小津町6-4
TEL 802-7004
FAX 802-7009
E-mail
ken-p@kochinet.ed.jp

〈発行責任者〉
岡林拓也
広報委員会

令和四年度第五十二回日本PTA 四国ブロック研究大会愛媛大会に参加して

高知県小中学校PTA連合会副会長 小笠原 憲吉

令和四年十月二十二日土曜日、愛媛県武道館にて「第五十二回日本PTA四国ブロック研究大会愛媛大会」が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染症に十分配慮しながら、高知県、徳島県、香川県は参集で、愛媛県は参集とオンラインのハイブリッド形式での開催となりました。こ

の研修大会は、新型コロナウイルスの感染という未曾有の困難のなか、日ごろから実践活動が続いている四国四県のPTA会員が一堂に集い「愛の手で未来を築くPTA」を考えよう！子どもたちの幸せを拓くPTAのあり方」の大会スローガンのもと、今後のPTA活動の方向性と展望について

て考えるという趣旨で行われました。

開会行事では、三年ぶりの参集ということで、約千人の出席者で四国ブロック協議会の大西祥一会長も「私たちPTAも『地域とともにある学校づくり』の実現に向け、子どもたちが地域に愛情を持ち、地域に恩返しをしたいという思いが芽生えるようなつながりを、今一度考えなければなりません。」とPTA活動への決意と喜びのあいさつを述べられました。コロナ禍で分断された地域との結びつきを再構築するために、PTAの役割を再認識させられる思いでした。主催者あいさつのうち、愛媛県知事をはじめ公益社団法人日本PTA全国協議会会長、

松山市議長の祝辞をいただき盛大に開会行事が行われました。

開会行事に先立ち行われたアトラクションでは、第七十四回全日本合唱コンクール全国大会で銅賞を受賞した西条市立西条北中学校合唱部のみなさんの歌声が披露されました。残念ながら映像での合唱でしたが、会場が温かい雰囲気になり

込まれました。開会行事終了後に行われたシンポジウムでは、研究大会のテーマ「考えよう！子どもたちの幸せを拓くPTAのあり方」について四名により行われました。シンポジウムとは一つの問題について、数名が意見を発表し、それについて聴衆の質問に答える形で行われる討論会です。コーディネーターとして、愛媛大学大学院教育学研究科教授 露口健司先生より「つながり」をキーワードに今回のテーマに沿った質問を投げかけ、三名のシンポジストによりそれぞれの意見・思いを発表しました。

まず「子どもの幸せは何？」についてです。一人目のシンポジスト伊予市立佐礼谷小学校校長、中尾治司氏は「自分の大切な人に認めてもらうこと、自分の居場所がある時」「学校に認められる居場所があるから来ている」と子どもが認められ、必要とされていることが幸せと感ずる時である」と述べられました。二人目のシンポジスト四国中央市男女共同参画推進ネットワーク協議会TOMONI、宮崎恵氏は「夢中になれることに取り組めること。自分が人のためになっ

ていること」そして「ありがとうの言葉に自己有用感を感じられる場面である」と答えられました。三人目のシンポジスト、NPO法人Urandmajapan代表理事、松島陽子氏は「主体的に行動をすることで感じる」「異世代交流のなかで創造的に考え、行動すること」で幸福感が得られる」と述べられました。子どもたちが、自ら行動できる環境・意識があれば幸せに感じるとしています。その機会を作ることがPTA活動ではないかと考えます。

次に「子どもが幸せと感じるには何をすべきか」の質問に対して、中尾氏は「価値観も大きく変わり、多様化している。多くの人のふれあい。多様な方との出会える活動を仕組む必要がある。その窓口がPTA活動だ。」と述べ、宮崎氏は「親以外の人と人とのつながり、出会い。いろんな体験を自分でさせる。そのなかで自己有用感が育つていく。」と述べました。松島氏は「体験の内容は、子どもたちに考えさせ、意見を言い、聞かせる場面をつくり、社会貢献させることにより自己有用感が高まる。」と述べました。させられるのではなく自ら行動することが大事だと感じました。

また「保護者が感じる幸せ」の質問に対し中尾氏は、「協働で何かを協議すること、子どものために仲間と何かすること」「PTA活動を実践するなかで幸福感を得られる。」「宮崎氏は「多様な人との出会い（PTA活動）」「コロナ禍だからこそ、大切な「つながり」が見えてくる。」「松島氏は「豪雨災害の時、今何ができるのか、PTA（県内外）がつながる力、動かす力こそ幸福感を得られる時」とそれぞれ答えました。PTA活動の本来的目的は子どもたちの幸せのためにPTAが存在し、活動していることを再認識しました。

シンポジウムの結びとして露口先生が大喜利のような三つの〇というお題を出し、中尾氏は三つの「きょう」と答え、「協」協力して「供」共に学び「郷」地元（郷）と示し、宮崎氏は三つの「さ」と示し、宮崎氏は三つの「温かい」の答えで、「温」温かい「活」一人一人が主役（活動）「涙」感動の涙とまとめ、松島氏は三つの「つながり」として、「繋」「結」「続」とまとめました。このシンポジウムでは、PTA活動の在り方について考えさせられました。PTA活動は子どもたちの幸せのために存在し、社会貢献にもつながっていると感じました。

最後に、コーディネーターの露口先生は「PTA活動が、公共的な利益が増すことにより地域活性化にもつながっている」とまとめ、シンポジウムは終了しました。

記念講演では、講師として、あの有名なテノール歌手の秋川雅史さんが「夢のある人生」と題して講演を行いました。秋川さんは地元愛媛県の西条市出身のこと、郷里の講演会であったためフランクな感じが始まりました。演題の「夢のある人生」について、自分の夢の話をしていただきました。今までの人生には第一期、第二期とあり、まず第一期ではテノール歌手になるまでの期で、歌手になるきっかけを与えたのは父親の影響でした。歌手で世界一を取るということを十五歳の時に考え始め、高校二年生の時、愛媛県大会に参

加し落選、高校三年生の時、再挑戦したがまたまた落選。それでも夢をあきらめず大学卒業後海外へ、二十八歳までイタリアで学び帰国後コンクールで一位を取ることができました。この十五歳の時の夢をあきらめず努力し二十八歳で第一期の夢をかなえました。ここで一曲目を歌っていただきました。素晴らしい歌声でした。第二期に入り次の夢はオペラ界で有名になるため、紅白歌合戦に出るといふことを目標に立て活動を続け、二〇〇六年念願の紅白出場を成し遂げました。周りに自分の夢を話し続けることで叶えることもできると話していました。ここで二曲目「千の風になつて」あまりの声のすばらしさに涙が出ていた方がいました。夢がかなった第二期も終わり何を目標にしたらいいかわらない時期があったことですが、自分で夢を探し次に向かってオペラに出演するなどまだまだ夢を立て人生を過ごしているとのことでした。何か目標を持って取り組んでいくすばらしさ、努力のすばらしさ、人生を変えることができることを感じ取れた講演でした。最後に三曲目「翼を下さい」を歌われて記念講演は終了しました。

次年度開催される香川県のあいさつにて第五十一回日本PTA四国ブロック研究大会愛媛大会は閉会となりました。



東京海上日動火災保険株式会社 高知支店・高知支社

〒780-0870 高知市本町4-1-16 高知電気ビル6階 TEL088-823-2575

損害保険ジャパン株式会社 高知中央支社 〒780-0870 高知市本町2-1-6 TEL088-822-6202

二〇二二年度 土佐の子育て交流会に参加して

高知県小中学校PTA連合会副会長 岡本 大輔

令和四年十二月十日
(土)、高知市高知会館に
おいて「二〇二二年度 土
佐の子育て交流会」が開催
されました。今年度も新
型コロナウイルス感染症
に見舞われ、各種事業が
中止や、ハイブリッド開
催などで創意工夫しなが
ら乗り越えていきました。
年末に近づくにつれコロ

ナ感染も落ち着き始め、
例年通りの会場開催が行
われるようになってしま
しましたが、まだまだ予断は
許さない状況が続いてい
ます。本交流会も、新型

コロナウイルス感染対策
には十分な配慮を行いな
がら無事開催することが
できました。これも関係
各所のご尽力によるもの
と思います。

本交流会は、高知県教
育委員会の後援で県内の
PTA会員が参加し、PTA
の活性化や教育力向上
等諸問題について協議・
情報交換し、よりよいP
TA活動の取り組みを図
ることを趣旨の基に多く
の方に参加をいただき、
いの町立川内小学校校長
川上確也氏に、「子育て

に活かす自己理解・他者
理解の手法」と題して大変
貴重な講演を賜りまし
た。講演はグループ討議
形式で行う予定でありま
したが、密を避けるため
二人一組で終始行いまし
た、そのなかでも意見を
発表することにより、全
体に共有ができたと思
います。

初めに、アイスブレ
イクを兼ねて二人一組で二
者択一による自己紹介を
行いました。内容は必ず
質問に対し答えがあると
いったクローズドクエス
ション形式で場の雰囲気
が一気に和みました。そ
のなかで、話し手だけで
はなく、受容・繰り返し・
質問といった聞き手側も
大事であることに気づか
されました。今後の研修
会などでも、この手法を
活かして建設的な意見や環
境づくりといった場づく
りに努めていきたいと思
います。

自己紹介に続いて『ど
ちがよい子』と題し遊んで
いた子どもが保護者の言
うことを素直に聞く子と
まだ遊ぶと言いたいこと
を聞かない子、どちらが
よい子なのか二人一組で
話し合いを行いました。
いろんな考えがあり子ど
も目線なのか、今はいい
が将来を見据えるかどう
かなのかなど活発な考え
が出ており、これも初めに
行ったアイスブレイクの
影響も大きいと感じまし
た。子どもの自立は親
の期待への裏切りの過程
であり、また子育ては理
想を上手にあきらめてい
くプロセスであるといっ
た、おとなへの成長をし
ていることなのだと改め
て考えさせられました。

話のなかでは子育てに役
立つ自己理解・他者理解
のさまざまな手法で『エゴ
グラム』、『CSI』、『欲求
の四タイプ』、『エアニグ
ラム』、『メタ思考』など紹
介していただき、その中
でも『エゴグラム』につ
いて深堀をさせていただきました。
エゴグラムはP・A・
Cの三つに分けられ、そ
こからC・P・N・P・A・F・C

ACの五パターンに分け
られるそうです。この五
パターンから人の性格を
分析し自分や相手を見つ
める一つの技法を学びま
した。エゴグラムは日に
よって変化するというこ
とですが、当日の私自身
に当てはめてみると、N
P・ACが高い数値を表し
自己犠牲タイプでストレ
スを溜めやすいことが分
かりました。その状態を
改善していくためにCP
であったりAなどの数値
をあげると良くなるとい
うことも教えていただき
ました。これは自分を見
つめるいい機会でもあり、
逆に子どもや相手にとっ
てその分析ができれば、
どういった性格なのか
その方に対してどういつ
たアドバイスがすればよ
いかなども分かるそう
です。今後のコミュニケーション
や、子育てはもと
よりPTA活動にも役立
つものであると思いま
した。また、ものの見方
は椅子を見ても人それぞ
れ見方は千差万別あり、
座るものやごみに見えれ
ば捨てるもの、芸術品に
見れば飾るものと認識
に違いがあり保護者の目
線と子どもの目線でもと
らえ方は違うものだと、
子どもをどのような存在
として見るかによって育
児は変わってくるものだ
と。川上氏いわく『子ども
は自分のなかに答えを持
っている』自ら育とうとす
るものであると教えてい
ただきました。私もこの
交流会で知り得たことを

実践生活にも活用し、今後
の子育てに活かしてい
たいと思いました。

本交流会は、私にとっ
て大変有意義な時間であ
りPTA研修会とはこう
いうものだと、こうある
べきだと痛感させられま
した。ぜひもっと多くの
PTAの方に聴講しても
らいたかったと考えます。

結びに、本交流会を開
催するにあたりご尽力い
ただきました関係各所の
みなさまに御礼を申しあ
げます。ありがとうございました。

令和四年年度日本PTA全国協議会会長表彰
個人表彰
土長南国地区 籠島みどり
高岡地区 仲村 貴介

優秀賞
香南市立吉川小学校PTA
優励賞
香南市立野市小学校PTA
香南市立片地小学校PTA
南国市立久礼田小学校PTA
日高村立日下小学校PTA
いの町立吾北中学校PTA

受賞おめでとうございます
令和四年年度県P連広報紙コンテスト入賞校
最優秀賞
本山町立本山小学校PTA
優秀賞
香南市立吉川小学校PTA
優励賞
香南市立野市小学校PTA
香南市立片地小学校PTA
南国市立久礼田小学校PTA
日高村立日下小学校PTA
いの町立吾北中学校PTA

高知県PTA安全互助会運営委員会
高知県PTA安全互助会のご案内
(はじめに)
本会の構成についてご案
内させていただきます。
二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と

既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と

既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

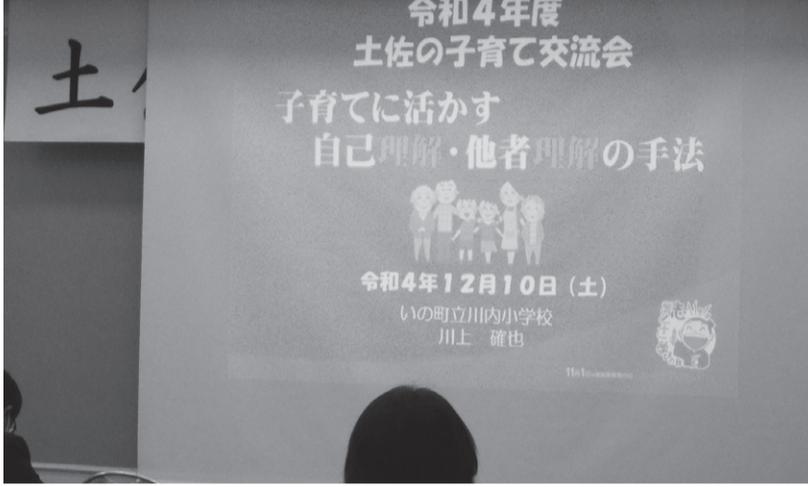
二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と

既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と

既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と



既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と

既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

二〇〇六年四月の保険業
法改正にもない、県P連
独自の安全互助会運営を休
止している状態であること
から、県P連では、それに
代わります制度として「PTA
団体保険(PTA団体
傷害保険+PTA管理者
賠償責任保険)」をご案内し
ております。
補償内容など詳細につ
きましては、年度始めに配布
いたしますパンフレットを
ごらんくださいませうお
願い申し上げます。
(本会の構成)
本会に加入した単位PTA
の会員
(本会の主な事業内容)
(一)PTA団体保険の加入
の取りまとめに関するこ
と

既に関係が深いこと
から、本会へご加入いた
だいております会員様にお
きましては、今後もご継続
していただきますようお願い
申し上げます。
また、まだご加入いた
だけていない会員様にお
きましては加入メリット等
を参考にしていただき、
是非この機会にご検討
くださいませうお願い
申し上げます。

高知県小中学校PTA連合会会員の皆様へ 2022年度版
PTA団体保険のご案内
PTA団体傷害保険特約(国)付傷害保険・PTA賠償責任保険
PTA団体保険の特長は、以下のとおりです。
①加入手続き
②保険料
③賠償金
④お問い合わせ先
株式会社T-ONE
〒781-8122 高知県高知市高知駅前3-10-24
TEL 0120-885-883 FAX 089-880-9228
東京海上日動火災保険(株)
〒100-0810 高知県高知市本町4-1-16 高知支店4F
TEL 088-823-275 FAX 088-823-2768

